

頑張る教育実習生パート3

本日、3年1組において、教育実習生の後東先生が算数の授業をしました。単元は、「何倍でしょう」です。大学から担当の先生も来られて参観・指導されました。まず子供達に、問題文から気付きを発表させます。すると、本時は「倍」が2つあることに気付きました。そこで、めあてを「倍が2つある問題の解き方を考えよう」とし、テープ図や関係図を使って解き方を考えさせていきました。先生がヒントを出しながら考えさせると、子供達からは、「あっ。」という声も上がり、2通りの解き方があることに気付くことができました。最後、2通りの解き方について、「順番方法」「まとめて方法」といった子供達から出たネーミングを用いてまとめました。

